

ご活用ください！ 上島町ふるさと事業費補助金等交付制度

● 目 的

この制度は、上島町の活性化のために地域住民および団体等が主体または一体となって、自らの創意工夫により取り組む公共的活動に対して、その活動費（必要物品）の全部または一部を予算の範囲内で補助（支給）することを目的とします。

【補助対象事業】

補助の対象となる事業は、次に掲げる事業で、町長が必要と認めたものとします。

(1)ふるさとをきれいにする運動

町内公共的施設等の補修・清掃・緑化活動、町花・町木普及運動等
※ゴミステーションの設置、海の環境改善事業等

(2)ふるさとをよくする運動

ふるさとの活性化に役立つイベントの開催等
※スポーツイベント、芸能発表等

(3)ふるさとをよく伝える運動

ふるさとの文化財産の調査・研究等

(4)ふるさと環境整備運動

町内の道路・側溝・公共施設の整備
※道路等の危険箇所防止等

(5)ふるさとづくりを推進すること等町長が必要と認めた事業

この制度に関する詳細は、弓削総合支所企画情報課へお問い合わせください。なお、制度の活用を希望する場合は、上島町各総合支所担当課において申請手続きをお願いします。

● 問い合わせ・申請窓口

弓削総合支所 企画情報課 ☎77-2500
生名総合支所 町民生活課 ☎76-3000
岩城総合支所 町民生活課 ☎75-2500
魚島総合支所 町民生活課 ☎78-0011

～ 10月は、「骨髄バンク推進月間」です ～ あなたを待っている人がいます
骨髄バンクに登録を

「骨髄液や末梢血幹細胞の提供」というあなたの善意が、骨髄・末梢血幹細胞移植以外に治療方法のない、白血病や重症再生不良性貧血などの血液難病患者さんの命を救います。

骨髄移植等を成功させるためには患者さんと骨髄等提供者(ドナー)の白血球の型(HLA型)を一致させる必要があります。しかし、HLA型は兄弟姉妹間で4分の1、他人では数百から数万分の1の確率でしか一致

せず、まだ多くの患者さんが骨髄移植等を受けられないでいます。

一人でも多くの患者さんを救うために、今後も、一人でも多くの方のドナー登録をお願いいたします。ドナー登録は、約2mlの採血で済みます。

愛媛県では「骨髄バンク登録窓口」を下記のとおり開設しています。18歳から54歳までの健康な方の登録をお願いします。

骨髄バンク登録窓口（今治管内） ※事前に予約をお願いします。

施設名	開設日	問い合わせ先	電話番号
今治保健所	火曜日	今治市旭町1-4-9 (企画課医療対策係)	0898-23-2500

■ 問い合わせ先 県庁 薬務衛生課 ☎089-912-2391
(公財) 日本骨髄バンク ☎03-5280-1789 <http://www.jmdp.or.jp/>

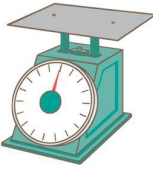
※上島町では、「骨髄バンクドナー支援事業」により、ドナーへの助成金交付を行っています。
詳細は 上島町健康推進課 ☎74-0911 へお問い合わせください。



愛媛県計量検定所からのお知らせ

「特定計量器（はかり）」の定期検査を実施します。

取引または証明に「はかり」を使用されている方は、2年に1度の定期検査が計量法により義務付けられています。合格シールのないはかりは原則、使用できません。



次のいずれの会場でも受付できますので、必ず受検してください。

なお、ヘルスメーター、キッチンスケール等を家庭内で使用している場合は、検査の必要はありません。

日 時	検査場所
10月2日(月)	12:20～12:50 魚島総合支所
	14:30～16:00 弓削町民プラザ
10月3日(火)	10:00～11:30 生名総合支所と海光園(介護施設)
	13:00～14:30 岩城総合支所

● 問い合わせ
愛媛県計量検定所 ☎089-970-7021

かみじま郷土話 21

弓削島の獅子狛犬



▲高浜八幡神社の社殿に安置されている獅子狛犬

師（獅）子狛犬は、神仏を守護する存在として平安時代ごろから神社仏閣に置かれるようになったとされています。元々は、インドで獅子（ライオン）一対を置くことに始まり、それから中国や朝鮮半島を渡って日本にもたらされるようになると、獅子と対になる狛犬が考え出され、現在のような獅子と狛犬の

組み合わせが誕生しました。では日本で、獅子一対の像がないかというところというわけでもなく、岡山県の高野神社や、滋賀県の大宝神社の獅子などに見ることができるようです。獅子と狛犬の組み合わせが大半のなかで、なぜ獅子一対のものも存在するのかはよくわかっていません。ちなみに、獅子と狛犬を一対とした最古の例は、京都の東寺に伝来する獅子狛犬であるといわれています。

獅子と狛犬は、細かい部分を見てみると左右対称とはなっていません。獅子は開口（阿）無角、狛犬は閉口（吽）有角といった、それぞれの特徴を持っています。

写真の獅子狛犬は、弓削島の上弓削地区にある高浜八幡神社の社殿に安置されています。右が開口無角の獅子。左が閉口有角（亡失）の狛犬です。ヒノキを材料とした木造で、頭部と胴部が一木となっている珍しい方法で造られています。鎌倉時代末期から南北朝時代ごろの作品とみられています。



教育課
曾根 大地

双葉俳壇 一六七回句集【岩城】

朝涼し散步する道変えてみる 伊佐 幹男
新涼や足軽々とウォーキング 田中 華丘
堂々と太陽向きてカンナ咲く 澤田 丈子
旧街道燃ゆるカンナの道標 幸本 郁夫
新涼やふと見上げた空の色 山元 征子
懸命に生きし余生やカンナ燃ゆ 美濃部妃苗
新涼や「ラジオ体操」島の朝 森本 伸子
ぬくもりの島の古民家カンナ燃ゆ 古林 幹枝
島涼風民宿の窓開け放つ 田名後寛雨
上潮のひたひた浜の夜涼かな 幸本 孤燈

